The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	はしがき
Author(s)	
Citation	OUFCブックレット. 2018, 13, p. 1-1
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/71850
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

はしがき

本書は，台湾・中央研究院主題研究計画「國共兩黨的比較研究」（代表：黄自進・近代史研究所研究員，2018-2020）における分支研究「當代中國政治的轉變與毛澤東思想的再定義」（田中仁，当代中国政治の転換と毛沢東思想の再定義）の成果の一部である。

この分支研究は，1977 年初め華国鋒指導部が提起した「二つのすべて」とそれをめぐる「真理の基準」論争から「歴史決議」にいたる現代中国政治における毛沢東経路の発生過程を復元することを目的とする。今日の私たちにとっての自明の事がらである中共一党統治のシンボルとしての「毛沢東」は，当時の人々にとって決して自明の事がらではなかった。本研究では，当時の「毛沢東」をめぐるさまざまな語りについて，帰趨の定まらない，さまざまな方向に向けて開かれた語りであったことを前提として，整理・復元を試みる。

同研究の基礎作業として，ここでは，1976 年 1 月から 1982 年 12 月にいたる時期の日本メディアが伝えた中国情報を調査した。調査対象としてリストアップしたのは下記の雑誌である。

(1) 総合雑誌：朝日ジャーナル，現代，現代の眼，思想の科学，諸君，正論，世界，中央公論，展望，日本及日本人，文藝春秋，流動，
(2) 政党機関誌など：潮，月刊社会党，自由，前衛
(3) 国関係学術誌など：現代中国，国際問題，中国研究，中国研究月報，東亜

（田中仁）